カリキュラム概要書

No.　講座名(開講月)	No.10520	介護初任者	（1月開講）	定員 (最少開講人数)	20人（10人）
実施施設	藤仁館医療福祉カレッジ　大宮校				
パソコンレベル		対象者	修了後、取得した資格を活かせる職に就ける方。なお、現場での実習があるため、妊娠中の方、感染症の症状がある方、日常生活において補助器具を必要とする方は受講の難しい場合があります。		
修了で得られる資格等	介護職員初任者研修課程修了証明書				
受講で目指せる資格等	介護福祉士実務者研修、介護福祉士、福祉用具専門相談員、強度行動障害支援者養成研修、 行動援護従事者養成研修、同行援護従事者養成研修、レクリエーション介護士2級				
目指せる就職先・職務等	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、訪問介護事業所等 介護施設全般、障害者支援施設等　・　介護職員等				

区分	科　目	教　科	内　　容	時限数	DXリテラシーを含む科目
学科	法定講座	職務の理解	·多様なサービスの理解 ·介護職の仕事内容や働く現場の理解	6	
		介護における尊厳の保持·自立支援	·人権と尊厳を支える介護 ·自立に向けた介護	9	
		介護の基本	·介護職の役割、専門性と多職種との連携　·介護職の職業倫理 ·介護における安全の確保とリスクマネジメント	6	
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	·医療との連携とリハビリテーション ·介護保険制度　·障害者総合支援制度及びその他の制度	9	
		介護におけるコミュニケーション技術	·介護におけるコミュニケーション ·介護におけるチームのコミュニケーション	6	
		老化の理解	·老化に伴うこころと体の変化と日常　·高齢者と健康	6	
		認知症の理解	·認知症を取り巻く状況 ·医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ·認知症に伴う心と体の変化と日常生活　·家族への支援	6	
		障害の理解	·障害の基礎的理解　·障害の医学的側面、生活障害などの基礎的理解　·家族の心理、かかわり支援の理解	3	
		こころとからだのしくみと生活支援技術①	·介護の基本的な考え方	3	
		こころとからだのしくみと生活支援技術②	·介護に関するこころの仕組みの基礎的理解	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術③	・介護に関するからだのしくみの基礎的理解	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術④	・生活と家事	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑤	·快適な居住環境整備と介護	2	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑥	・死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護	4	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑦	・介護課程の基礎的理解	2	
		振り返り	ここまで学んできたことの振り返り、 就職への備えと研修修了後における継続的な研修について	4	
	レクリエーション概論		・レクリエーションの意義と役割 ・レクリエーションの企画	3	
	認知症サポーター養成講座		・認知症の基礎知識　・認知症の方との接し方	2	
	講義総論		·法定講義での学習教科の総まとめ	4	
	修了評価試験		·資格取得基準の確認	2	
実技	法定講座	こころとからだのしくみと生活支援技術⑧	·睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑨	·整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑩	·移動、移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	12	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑪	・食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑫	·入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑬	・排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	6	
		こころとからだのしくみと生活支援技術⑭	・総合生活支援技術演習	10	
	レクリエーション演習		・レクリエーションの実践	3	
	総合演習		・法定演習での学習教科の総まとめ	9	
就職支援	就職支援	マナー接遇		6	
		社会人講話、会社説明会等		12	○
		キャリアコンサルティング		12	
職場見学等	見学等実習	職場見学			
		職場体験	・特養等施設見学実習、訪問介事業所やデイサービスでの見学等実習	24	
		職場実習			
入校式・オリエンテーション			入校式・オリエンテーション	2	
ガイダンス・修了式			ガイダンス・修了式	2	
			【総時限数】	217	